



「教職の魅力」を考える 9

～ 管理職マネジメント研修より ～

神奈川県立総合教育センター

神奈川県立総合教育センターでは、教育人材の確保に向け、「教職の魅力」を発信しています。今回は、管理職への「教職の魅力」についてのアンケートから見える、各校種の『先生のここが魅力！』をご紹介します。

小学校・中学校管理職の声『先生のここが魅力！』

・人と人が関わり合う中から、様々な関係性を育むことができることや、自らの信じることをよりどころとして、**児童の未来に希望を託すことができる**ことです。正解がないことや、常に学び続け自己をも高めていく必要があるところもやりがいであると思います。

・行事の中でみせる**子どもの成長した姿をみることが**できること、練習の過程から見てるので、本番での頑張りと成長をより身近に感じられることです。

・授業の中で子どもとつながれた時、子どもと共に学んでいることを味わえる時。**教師自身が授業を通して学ぶことが多く**、こんな幅ひろく魅力的な仕事はなかなかないと思います。

・子どもたちの成長に携われること、**子どもと一緒に自分も成長できる**こと、子どもや仲間と学校創りを通して、感動を共有できることです。

・学校という社会の中で**子どもが成長していく姿**を見ることが好きなのかもしれません。これこそが教師のやりがいなのではないか、と思います。

・子どもの学習意欲が向上し、授業を前のめりになって、**目を輝かせて参加している姿を見た時**です。

・教職の魅力は、なんといっても**子どもの成長を間近で見届け、その過程に深く関われる**ことです。

・子どもの成長を間近で見守れること、**人の人生に深く関われる**こと。自分自身も成長できること。

・**未来の世界をつくる人材を自らの手で育成**できること。

・一人ひとりの生徒の「成長」のために、**自分ができる100%のことを行い、生徒の「成長」を実感**できた時。

・重い責任を伴う仕事ですが、子どもたちの成長を支えるやりがいのある仕事であると同時に、**責任ある仕事に身を置いていることそのものが仕事としての醍醐味**であり、やりがいにつながっていると感じています。

・生徒が人間的に成長していく傍にいて、生徒に感じてほしいことをどうしたら感じてもらえるか、**時間とエネルギーをかけて取り組んでいける**ところです。

・生徒とのかかわりの中で、**生徒の人間的な成長に触れ、その姿を垣間見ることができた**時に大きな感動を得ることができます。

・仕事の対象と接する時間の中で**感動して涙できる仕事はあまりない**と思うが、**教職はそれが**あります。

・試行錯誤しながら**考えた教材が授業の中で子どもたちの生き生きする姿につながった**時。

・教職の魅力は、子どもたちの成長を近くで実感できることです。何よりも**毎日の小さな取組が子どもたちの成長につながっている**ことが大きなやりがいです。

・人と人との関わりの中で、**人の生き方に携わることが**できる責任ある仕事であるとともに、将来、**成長した生徒とやり取りができた**時に、大きなやりがいを感じられる仕事です。

・一人の子どもの進路選択や考え方に影響を与え、**その後の人生の一部を創り上げる責任と喜び**は、他の仕事ではなかなか味わえない、教職ならではの醍醐味です。

・教科指導だけではなく、学校行事、生活指導や遊びなどを通じて、**子どもたちの成長と自分自身の成長を感じ**られることです。

・子どもたちが**成長する姿を間近で見ることが**できることが最大の魅力だと思います。

・教職の魅力とは、児童・生徒の成長に深く接していく中で、**教職員自身も一緒に成長**できる点が魅力です。

・教職の魅力は、**大人も一生懸命、本気になれる**ところかなと思います。生徒が人間的に成長していく傍にいて、どうしたら感じてもらえるか、時間とエネルギーをかけて取り組んでいけるところです。

・**子どもたちからの「ありがとう」「わかるようになった！」の言葉**。

・**生徒の笑顔が教職の一番のやりがい**です。

県立学校管理職の声『先生のここが魅力！』

・教職の魅力は、生徒の成長を間近で感じられることや、人との豊かなつながり、教育の意義を実感できる点です。醍醐味としては、生徒が苦手を克服する瞬間や学校行事での一体感が挙げられます。やりがいは、生徒の人生に影響を与え、未来を支える役割を果たすことにあり、教職は**挑戦と感動に満ちた価値ある職業**だと思います。未来を担う生徒たちの「わかった！」という声を聞いたり、成長したなと感じたりする瞬間に教員をしていて良かったと思います。

・生徒が成長する場において成長する姿を実際に見ることができることは魅力のひとつです。また、生徒だけでなく**教職員を含めて人が成長する場を多くの人と創り上げていけることも魅力**です。

・子どもたちの様々な感情に触れることができ、一緒に**悩みに寄り添うことができる**ことです。

・いろいろな人との出会い・つながり。また、多世代とのつながりも他にはない魅力であり、**チームで一つの目標に向かって協力する**うえで、**生徒や同僚と深い信頼関係を築き、共に苦勞を乗り越え、成功を分かち合う経験**は貴重であると考えます。

・人の成長過程や人生において重要な、生徒の高校生活と共に過ごすやりがい、交わした言葉や指導により、**生徒の成長が感じられた時**にやりがいがあります。

・入学から卒業までの3年間という短い期間ではあるが、**人生の一部を共有でき**、生徒の成長ぶりを間近で見ることができる、素晴らしい職業だと感じています。また、日々生徒と接している中で、**自分自身も人間として成長**することができます。

・かつての教え子が社会で立派に活躍する姿を見たり、保護者となって学校を訪ねてくれたりした時、**自分の仕事**が**子どもたちの未来の礎の一部**となっていることを実感します。

・授業で子どもたちが「わかった！」と笑顔を見せる瞬間。

教職は決して楽な仕事ではありません。

悩むことがあります。迷うことがあります。正解が見えない中で考え続けなければならないこともあります。だからこそ、この仕事には他では得られない喜びがあります。

子どもたちの「わかった！」という一言。「先生、ありがとう」という言葉。できなかったことができるようになる瞬間。卒業の日に見せる誇らしい表情。そうした一つひとつの出来事が、教員にしか味わえない感動です。

教職とは、未来を育てる仕事です。目の前の子どもに向き合うことが、その子の人生を支え、やがて社会をつくる力につながります。そしてその過程で、子どもだけでなく教員自身も成長していきます。

「人の成長に関わることができる」

これこそが、数多くの管理職が語った教職の本質的な魅力です。子どもたちと共に学び、共に悩み、共に喜び合える仕事。その価値はこれからも変わることはありません

未来は子どもたちの中にあります。そして、その未来を支えることができるのが教職です。

・生徒の成長を見守ることができる、生徒の重要な進路決定の手伝いができる、生徒の悩み相談に乗り、**社会に出ていくための素地を作ることができる**点です。

・子どもたちに**学ぶことの楽しさや、学び方を伝えることができる**こと、子どもたちを通じて、**社会の形成に貢献**できることです。

・教職の魅力は、生徒が生き生きと活動し、3年間の時間の中で成長を感じられることだと思います。生徒の中には、途中で挫折したり悩んだり、多くの苦勞はありますが、**ともに悩み、伴走していきける教師の仕事は自分にとってはやりがいの塊**です。

・教職の魅力は、生徒の成長を間近で感じられることにあります。知識を教えるだけでなく、生徒が自ら考え、悩み、乗り越えていく姿を見守ることは、教師にとって何よりの喜びです。教職とは、**未来を育てる仕事**であり、生徒と共に成長し続ける**人生そのもの**です。

・目の前の生徒一人ひとりの人生において、**密に出会い接する大人たちの一人として存在**できるということです。

・生徒一人ひとりの**成長と可能性**というスイッチが入る瞬間に立ち会えること。彼らが壁を乗り越え、努力が実を結んだ時に見せる「やりきった顔」や、**本気で何かに立ち向かう眼差しは、何物にも代えがたい**。

・教職の魅力は、何よりも生徒の成長を間近で感じられることにあります。さらに、学年・教科・学校全体で協力しながら、**生徒のために何ができるかを考える過程**には、**他の職種にはない一体感と責任感**があります。

・インクルーシブ教育の現場では、生徒の「できること」や「伸びる可能性」を見取り、その力を引き出す伴走者であり、その過程で**成長していくサポート**ができることは教員として大きな魅力です。

・卒業式の時に生徒の成長した姿を見て**毎年感動で涙**が出ます。自らの関わりにより、**人が成長する過程**を見ることができることが「教員の魅力」であり「醍醐味」であると感じています。